

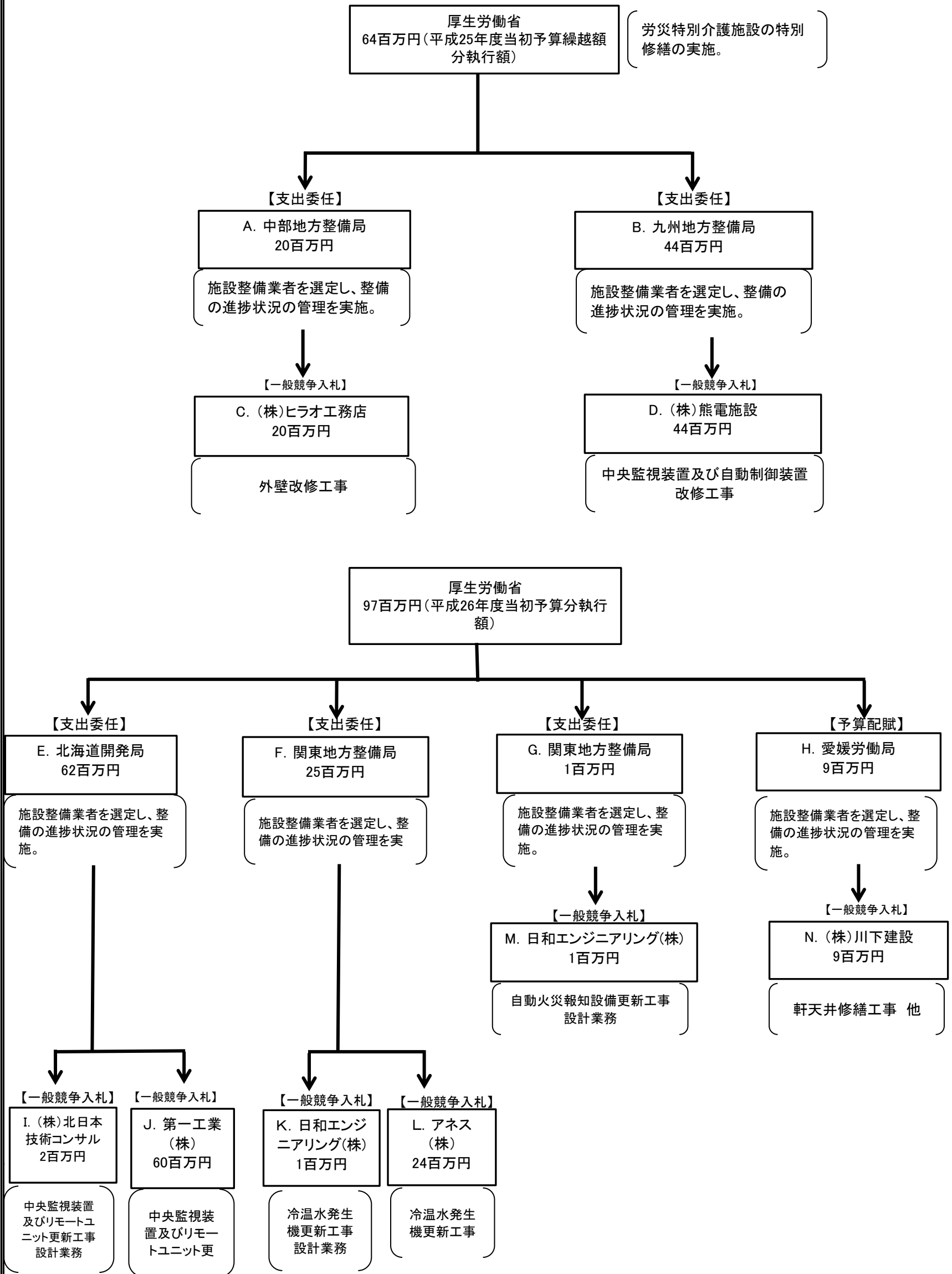
平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	労災特別介護施設設置費			担当部局	労働基準局		作成責任者	
事業開始年度	平成元年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	労災保険業務課		荻原 俊輔	
会計区分	労働保険特別会計労災勘定			政策・施策名	Ⅲ-3-2 被災労働者等の社会復帰促進・援護等を図ること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第2号			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	社会保障			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	在宅での介護が困難な高齢労災重度被災労働者に対し、その傷病・障害の特性に応じた専門的な施設介護サービスを提供するために国が全国8か所に設置した労災特別介護施設(ケアプラザ)の特別修繕を行うことにより、施設入居者の安全な生活環境の整備を図る。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	国が全国8か所に設置した労災特別介護施設(ケアプラザ)の経年劣化に対応するため、当該施設・設備の特別修繕を実施する。							
実施方法	直接実施							
予算額・執行額(単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算の状況	当初予算	89	84	165	178	200	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	177	-	79	59	-	
		翌年度へ繰越し	-	▲79	▲59	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計	266	5	185	237	200		
	執行額	246	3	161	-	-		
執行率(%)	92%	60%	87%	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 26年度
	当年度に予定する工事を確実に実施する。	工事実施率(工事実施件数÷工事目標件数×100)	成果実績	%	100	0	80	
			目標値	%	100	100	100	-
			達成度	%	100%	0%	80%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	入居者からの施設に対する総合的な感想(施設の必要性等)が有用であった旨の評価を90%以上とする。	各設問のうち、「満足」「ほぼ満足」の回答数の合計÷各設問の総回答数(「どちらとも言えない」を除く)×100	成果実績	%	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	90
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	工事実施件数	活動実績	件	7	0	4		
		当初見込み	件	7	2	5	6	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	X:執行額 Y:工事件数	単位当たりコスト	百万円	35	0	40	-	
		計算式	X/Y	246百万円/7件	3百万円/0件	161百万円/4件	-	
平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	施設設置費	178	200	緊急を要する修繕等の内容が昨年度と変わったため。				
計	178	200						

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明				
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	経年劣化が進行している施設の不備を放置することは、入居者の生命・生活を脅かしかねず、災害や事故が発生した場合、国の施設設置者としての責任を問われかねないことから、施設入居者の安全な生活環境の整備を図る必要がある。よって、労災特別介護施設の特別修繕を行うことにより、施設入居者の安全な生活環境の整備を図るという本事業の目的は入居者のニーズを的確に反映している。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	施設の設置者たる国が修繕を行うべきものである。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	経年劣化が進行している施設の不備を放置することは、入居者の生命・生活を脅かしかねず、災害や事故が発生した場合、国の施設設置者としての責任を問われかねないことから、施設入居者の安全な生活環境の整備を図る本事業の優先度は極めて高い。				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	一般競争入札により施工業者を決定している。				
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	高齢労災重度被災労働者に対する施設介護サービスに必要な施設の修繕費であるため、受益者との負担関係は妥当である。				
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	一般競争入札により効率的に実施しており、妥当である。				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	労災特別介護施設の修繕に必要な費目のみである。				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-				
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-	-				
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	成果実績は概ね目標を達成している。				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は概ね見込みどおりとなっている。				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	経年劣化した施設・設備を修繕することにより、入居者の安全な生活環境を整備することができ、専門的な施設介護サービスの安定的な供給が可能となっている。				
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		- 本事業は、国が設立した労災特別介護施設(ケアプラザ)の設備等を特別修繕するものであるが、類似事業については、当該ケアプラザの入居者(高齢労災重度被災労働者)に対して施設介護サービスを提供するものであることから、類似事業との適切な役割分担となっている。				
	所管府省・部局名	事業番号		事業名			
	厚生労働省・労働基準局	453		労災特別介護支援経費			
点検・改善結果	点検結果	支出委任先である国土交通省が実施する工事の進捗状況について連携し、適切に予算が執行されるよう努めている。平成26年度については入札不調により時間を要したことから実施できなかった工事が2件生じたが、すでに入札・契約済みであり平成27年度において実施予定である。いずれも事業のニーズや優先度は高く、また、全て一般競争入札で調達を行っており、適正に事業を実施している。なお、平成26年度においては、平成25年度に入札不調のため実施できなかった2件の工事についても実施し完了している。					
	改善の方向性	公共工事については、近年の建材高騰、人員不足等により全国的に入札不調が増加している状況であるが、適切な水準の予算を確保するとともに、十分な工期を確保した上で入札を執行するよう努める。また、平成26年度に入札不調となった工事については、支出委任先である国土交通省と十分に連携しながら平成27年度に完了するよう努める。					
外部有識者の所見							
点検対象外							
行政事業レビュー推進チームの所見							
改善内容	成果実績が目標を下回り、かつ活動実績も当初見込みを下回ったことを踏まえ、未達成の要因を分析の上、改善の方向性に記載した事項を着実に実行することにより、事業内容の改善を図るとともに、積算を見直す等事業内容を精査し、予算額を縮減すること。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
執行等改善	引き続き、適切な水準の予算及び十分な工期の確保、支出委任先の国土交通省との緊密な連携に努めるとともに、工期が比較的長期間になると予想されるものについては2年計画で行うことで改善を図ってまいりたい。また、平成28年度概算要求については、経年劣化が進行している労災特別介護施設において、入居者の生命・生活に影響を及ぼしかねない緊急性の高い修繕案件があるため、増額要求になっている。						
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	1363-21	平成23年度	983	平成24年度	828		
平成25年度	430	平成26年度	440				

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

※1 A～Dについては、平成25年度から繰越となった工事であるが、設計業務は平成25年度に終了している。

※2 H・Nについては、平成26年度途中に突発的に発生した工事である。

※3 F・Kについては、平成26年度において設計業務を終了し、Lについては、同年度中に一部の工事を実施し(上図の金額)、残りの工事を平成27年度に繰り越したものである。

※4 G・Mについては、平成26年度において設計業務を終了し、本体工事は平成27年度に繰越となったものである。

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.中部地方整備局			E.北海道開発局		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	工事費	外壁改修工事	20	工事費	中央監視装置及びリモートユニット更新工事	62
	計		20	計		62
	B.九州地方整備局			F.関東地方整備局		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	工事費	中央監視装置及び自動制御装置改修工事	44	工事費	冷温水機更新工事	25
	計		44	計		25
	C.(株)ヒラオ工務店			G. 関東地方整備局		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	工事費	外壁改修工事	20	工事費	自動火災報知設備更新工事 設計業務	1
	計		20	計		1
	D.(株)熊電施設			H.愛媛労働局		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
工事費	中央監視装置及び自動制御装置改修工事	44	工事費	軒天井修繕工事 他	9	
計		44	計		9	
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					<input checked="" type="checkbox"/> チェック	

支出先上位10者リスト

A.					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中部地方整備局	外壁改修工事	20	-	-
B.					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州地方整備局	中央監視装置及び自動制御装置改修工事	44	-	-
C.					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ヒラオ工務店	外壁改修工事	20	3	92.9%
D.					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)熊電建設	中央監視装置及び自動制御装置改修工事	44	3	92.5%
E.					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道開発局	中央監視装置及びリモートユニット更新工事	62	-	-
F.					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東地方整備局	冷温水機発生機更新工事設計業務・工事	25	-	-
G.					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東地方整備局	自動火災報知設備更新工事 設計業務	1	-	-
H.					
	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	愛媛労働局	軒天井修繕工事他	9	-	-
支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載					<input checked="" type="checkbox"/> チェック

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	I.(株)北日本技術コンサル			M.日和エンジニアリング(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	工事費	中央監視装置及びリモートユニット更新工事 設計業務	2	工事費	自動火災報知設備更新工事 設計業務	1
	計		2	計		1
	J.第一工業(株)			N.(株)川下建設		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	工事費	中央監視装置及びリモートユニット更新工事	60	工事費	軒天井修繕工事 他	9
	計		60	計		9
	K.日和エンジニアリング(株)			O.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	工事費	冷温水発生機更新工事 設計業務	1			
	計		1	計		0
	L.アネス(株)			P.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	工事費	冷温水発生機更新工事	24			
	計		24	計		0

別紙3

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)北日本技術コンサル	中央監視装置及びリモートユニット更新更新工事 設計業務	214		54.8%

J

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	第一工業(株)	中央監視装置及びリモートユニット更新更新工事	601		89.3%

K

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日和エンジニアリング(株)	冷温水発生機更新工事 設計業務	13		99.4%

L

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アネス(株)	冷温水発生機更新工事	245		91.2%

M

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日和エンジニアリング(株)	自動火災報知設備更新工事 設計業務	13		99.4%

N

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)川下建設	軒天井修繕工事 他	91		87.5%

O

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アネス(株)	冷温水発生機更新工事	245		91.2%